

令和 7 年度

年間授業計画

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： BIG DIPPER English Communication Ⅱ

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を導出し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	単 元 1 Why Don't You Come to School in Pajamas?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	受動態【復習】／不定詞【復習】／助動詞＋be＋過去分詞【復習】を理解する	海外のユニークな行事						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力等】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	単 元 2 Is Seeing Believing?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	関係詞限定用法、継続用法【復習】／完了形【復習】を理解する。	だまし絵アート						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力等】	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査（第1学期中間考査）／返却と解説								○	○		2
	単 元 3 Do You Get Enough Sleep?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	仮定法過去【復習】／関係代名詞、関係副詞【復習】を理解する。	睡眠						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力等】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	単 元 4 Do You Want to Speak English like a Native Speaker?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	関係代名詞の継続用法②／関係副詞why【復習】／SVO1O2（O2＝that節）を理解する。	英語の多様性						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力等】	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査（第1学期期末考査）／返却と解説								○	○		2

令和 7 年度

年間授業計画

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： BIG DIPPER English Communication Ⅱ

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
2 学 期	単 元 5 Universal Design:Convenient for All	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	現在分詞の分詞構文【復習】／進行形の受動態(being動詞＋being＋過去分詞)／関係副詞whereの継続用法／形式目的語it)を理解する。	ユニバーサルデザインの役割と課題						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	単 元 7 The Wisdom of Preserving Food	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	仮定法過去完了(If＋S＋仮定法過去)／Without～／命令文(レシピ【復習】)を理解する。	保存食の魅力と可能性						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第2学期中間考査)／返却と解説								○	○		2
	単 元 8 The Sharing Economy	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	未来完了／無生物主語構文①②(enable＋O(人)＋to不定詞、make＋O(人)＋原形不定詞)／SVC(C＝that節)を理解する。	シェアリングエコノミー						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	単 元 9 Sand and Concrete	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	関係副詞whenの継続用法/複合関係詞whatever/倒置を理解する	世界の砂不足						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	11
	各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	教科書・プリント						定期考査、パフォーマンステスト				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
	本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	プリント・音声データなど						定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第2学期期末考査)／返却と解説								○	○		2

令和 7 年度

年間授業計画

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： BIG DIPPER English Communication Ⅱ

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や図象、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
3 学 期	単 元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
		教科書・プリント										
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
		プリント・音声データなど										
	単 元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説								○	○		2